

放射線の健康影響等に関する不安の解消に向けた施策体系

(注)ピンク色の網がけ箇所は、特に施策が不足していると考えられる分野

不安の内容				対応する施策						
				情報の受け手に対する施策		情報発信者に対する施策			製品の安全性PR支援等	
				親・子ども	その他	保健医療福祉関係者	教育関係者	その他自治体職員	生産流通業者	
①健康状態を知りたい	自分の被ばく量が知りたい	初期線量	外部被ばく	・県民健康管理調査(基本調査)(県民健康管理基金・支援T) ・緊急被ばく医療関係(文科省)		・原子力安全研究協会によるホールボディカウンター測定講習(文科省)	—	—		
			内部被ばく	・ホールボディカウンターによる測定(支援T) ・被ばく線量評価の調査研究(規制庁)						
		追加線量	外部被ばく	・ガラスバッジの貸与事業(県民健康管理基金・支援T)	・避難区域等への帰還住民へのガラスバッジ貸与(県基金・支援T)				—	—
			内部被ばく	・ホールボディカウンターによる測定(支援T)						
	被ばくによる健康影響がないか調べて欲しい			・県民健康管理調査(基本調査)(県民健康管理基金・支援T)		—	—			
				・県民健康管理調査(詳細調査、甲状腺超音波検査含む)(県民健康管理基金・支援T) ・子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)(環境省)						
	ストレス、運動不足等による健康影響を発見して欲しい			・県民健康管理調査(詳細調査)(県民健康管理基金・支援T)		—	—			

(注)ピンク色の網がけ箇所は、特に施策が不足していると考えられる分野

不安の内容		対応する施策				
		情報の受け手に対する施策		情報発信者に対する施策		
		親・子ども	その他	保健医療福祉関係者	教育関係者	製品の安全性PR支援等 生産流通業者
②放射能・健康への影響について 知りたい・相談したい	被ばくリスク(放射線の健康影響)について詳しく知りたい	・副読本の作成、配布(文科省) ・放射能の心配に答える乳幼児がいる家庭向けリーフレット配布等(安心こども基金・厚労省) ・放射線の性質と利用について新たに示した中学校学習指導要領を実施(文科省)		・放医研における研修(文科省) ・専門職への放射線による健康影響に関する研修(厚労省)	・副読本の作成、配布(副読本に基づき県教育委員会が研修を実施)(文科省)	・食品と放射能に関するリスクコミュニケーション(消費者庁、食品安全委員会)(再掲)
	各種の基準(の相関関係等)について詳しく知りたい	・食品と放射能に関するリスクコミュニケーション(消費者庁、食品安全委員会)(再掲)	不足① 放射線影響等に関する包括的な理解の不足			・食品と放射能に関するリスクコミュニケーション(消費者庁、食品安全委員会)(再掲) ・工業製品等の放射線量測定支援(経産省)
	放射線の影響による健康状態に関する相談をしたい	・被ばく医療健康相談ホットラインにおける相談対応(文科省) ・放医研による講演会の開催(健康相談も合わせて実施)(文科省) ・相談窓口の設置等健康管理・調査事業(規制庁) ・個別相談会の開催等健康管理・調査事業(規制庁)		・放医研における研修(文科省)	—	—
	ストレス等による健康に関する相談をしたい・ストレス障害(PTSD)等の治療を受けたい	・心のケアセンターの設置(県基金・厚労省)		・災害時こころの情報支援センターの設置(厚労省) ・県児童相談所の体制強化、保護者等向け研修等(安心こども基金・厚労省) ・東日本大震災中央子ども支援センター設置(厚労省)	・児童生徒のストレスや運動不足解消のため、医師やスポーツトレーナーなどを派遣(文科省) ・緊急スクールカウンセラー等派遣事業(文科省)	—

(注)ピンク色の網がけ箇所は、特に施策が不足していると考えられる分野

不安の内容				対応する施策											
				情報の受け手に対する施策		情報発信者に対する施策			製品の安全性PR支援等						
				親・子ども	その他	保健医療福祉関係者	教育関係者	その他自治体職員	生産流通業者						
③生活環境を守りたい・改善したい	被ばく量を減らしてほしい	外部被ばく	線量が高い地域がどこか明らかにしてほしい	・関係省庁、自治体等と連携した放射線モニタリングの強化(文科省)	不足② 放射線影響に係る人材育成の不足			・農地土壌の放射性物質濃度調査(農水省)							
			線量が高い地域を除染してほしい	・福島県の全ての小中学校等に簡易型積算線量計を配布(文科省)											
		内部被ばく	食品のチェック	・関係自治体が継続的に検査を実施しており、国が速やかにその結果を公表中(厚労省)					・学校給食に使われる食材を検査する自治体の取組を支援(文科省、支援T)	・食品の検査体制整備の支援(厚労省、農水省)					
			飲料水等のチェック	・地下水等環境モニタリング調査(環境省)							・食品の基準値・検査方法等についての自治体向け説明会(厚労省)				
			自分たちで被ばく量を減らしたい	がん等に対する適切な治療やそれに向けた研究開発を進めて欲しい								—	—	—	—
	・消費者の安全・安心の確保に向けた食品等の検査体制整備の支援(消費者庁)	・放医研による講演会の開催(健康相談も合わせて実施)(文科省)	・相談窓口の設置等健康管理・調査事業(規制庁)	・個別相談会の開催等健康管理・調査事業(規制庁)	・児童生徒のストレスや運動不足解消のため、医師やスポーツトレーナーなどを派遣(文科省)	・保育所等の復興に際し、施設の多機能化に重点財政支援(23年度3次補正・厚労省)	・屋内遊び場の確保(安心こども基金・厚労省)	・児童生徒のストレスや運動不足解消のため、医師やスポーツトレーナーなどを派遣(文科省)							